

第 5 問

行列 $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ が次の条件 (D) を満たすとする。

(D) A の成分 a, b, c, d は整数である。また、平面上の 4 点 $O(0, 0)$, $L(a, b)$, $M(a+c, b+d)$, $N(c, d)$ は、面積 1 の平行四辺形の 4 つの頂点をなす。さらに、線分 OL , ON が x 軸の正方向となす角をそれぞれ θ_1, θ_2 とすると、 $\sin(\theta_2 - \theta_1) > 0$ が成り立つ。

$B = \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$, $C = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ -1 & 0 \end{pmatrix}$ とおく。次の問いに答えよ。

- (1) 行列 $BC^{-1}BCBC^{-1}$ を求めよ。
- (2) 条件 (D) を満たす 2 つの 2×2 行列を P, Q とすると、行列 PQ と P^{-1} も条件 (D) を満たすことを示せ。
- (3) $c = 0$ ならば、 A に B , B^{-1} のどちらかを左から次々にかけることにより、2 個の行列 $\begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$, $\begin{pmatrix} -1 & 0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ のいずれかにできることを示せ。
- (4) $|a| \geq |c| > 0$ とする。 BA , $B^{-1}A$ の少なくともどちらか一方は、それを $\begin{pmatrix} x & y \\ z & w \end{pmatrix}$ とすると

$$|x| + |z| < |a| + |c|$$

を満たすことを示せ。

- (5) A に C を左右のいずれかからもしくは両方から次々にかけることにより、行列 $\begin{pmatrix} p & q \\ r & s \end{pmatrix}$ を得たとする。このとき、 $|r|$ のとり得る値をすべて求めよ。
- (6) 条件 (D) を満たす任意の 2×2 行列は、いくつかの B と C の積で表せることを示せ。